

帯広市立愛国小学校 学校だより



あいこく

令和7年5月16日（金）発行 No. 3 文責 校長 合田 真晃

学校教育目標

豊かな心で協力しあえる子ども
自ら学び創造し深く考える子ども
何ごとにも進んでやりぬく強い子ども

楽しくて有意義な、最高の遠足でした！



暑すぎることは決してなく、しかしバッチリ快晴という最高の天候の中で、5月9日（金）に春の遠足を行いました。“遠足”という、なんだか“ただ単に楽しく遊ぶだけ”なんていうイメージもあるかもしれませんが、遠足を行うことにも、この時期に行うことにも、実はしっかりと教育活動としての大きな意味があります。その点で、今回の遠足はタイトルの通り、大変“有意義”であったと捉えることができます。子どもたちにはそんな堅苦しいことを感じることなく思いっきり楽しんでもらえればよいのですが、せっかくですので、“教育活動としての遠足”といった視点も少しだけ紹介しながら今回の遠足の様子をお伝えします。



各学年の目的地

- 1・2年生 リオ公園 【往復10.2km】
- 3・4年生 機関庫川公園など 【合計14.2km】
- 5・6年生 大正市街地方面 【合計15km】

出発式を終えていよいよ出発！みんなで過ごす楽しい時間に期待がふくらみ、思わず笑顔がこぼれます。

遠足を春に行うには、新しくなったクラスの友達や先生と約束を守って集団で楽しく1日を過ごす中で、「互いに絆を深め、クラスのチームワークを高める」といったねらいがあり、これから1年をかけて学級をつくっていく上でのスタート地点として、実はとても大きな意味をもっています。ここでチームワークを深めておくことで、これから始まる運動会の取組もより充実したものになっていきます。

また、本校の遠足には、「自然や地域に対する見聞を深める」というねらいもあります。上記のように学年に応じた目的地へ行くことで、それぞれがいつもよりも広い視点で“地域”を感じてくることができました。中でも5・6年生は、今回はウォークラリー形式で大正小、七中、むぎの穂（パン屋）、あくつ、大正神社などを巡ってきました。大正小では体育館を貸し切って、大正の5・6年生と一緒にドッジボールをしたり、七中では授業の様子を見せてもらったりと、エリアでの交流もしっかりと深めることができ、地域の中での3校の絆が一段と深まりました。



愛国大橋を越える低学年。弱音を吐かずに立派でした。

中学年は桜の木の下でお弁当。みんなで食べるお弁当は最高！



大正小の5・6年生と交流する高学年。大人数でのドッジボールは初体験の楽しさ！

遠足を終えた後の学校は、間違いなく子どもたち同士の結束が強まったことが感じられる空気感に満ちており、休み時間にはたくさんの子が体育館に来て、学年入り混じって、ドッジボール、サッカー、ミニバレー、卓球、バドミントンなどを楽しんでいる、大変よい雰囲気が続いています。

今年度の運動会について

本格的な取組はこれからですが、赤白の組み分けも終わり、少しずつ運動会に向けた動きが始まっています。先日は、運動会種目選定会議も行われ、幼児や地域の種目についても検討が進みました。今後、特別時間割が始まると、疲れがたまってくることもあるかと思しますので、暑さ対策はもちろん、ご家庭での十分な休息などにもご注意いただければと思います。運動会本番では、子どもたちのよい姿をたくさんご覧いただければと思っておりますので、保護者、地域の皆様には、学校までぜひ足をお運びいただき、たくさんの温かな声援を送っていただきますようお願いいたします。

運動会の対応について

◎開催期日は6月7日（土）の午前開催となります。（土曜日の午前開催のためお弁当の準備は必要ありません。）

◎当日の天候やグラウンド状況により、延期となる場合があります。

※7日（土）に実施の場合 →8日（日）お休み、9日（月）振替休業

※7日（土）雨天の場合 →7日（土）お休み、8日（日）実施

9日（月）振替休業

※7日（土）雨天、8日（日）も雨天等の場合

→7日（土）お休み、8日（日）3時間授業

9日（月）実施、10日（火）振替休業

◎実施の場合は午前6時に花火があがります。楽メでもお知らせします。



コミュニティ・スクール

帯広市では、学校・家庭・地域が目標を共有し、未来を生きる子どもたちを社会総掛かりで育むために、コミュニティ・スクール（CS）の仕組みを全ての学校に導入しています。

（市のHPには3分ほどのイメージ動画も掲載されています。右のQRコードは市のHPにある動画へのリンクです。）



愛国小学校は、大正小と七中と一体となった「第七中学校区CS」として、3校で連携しながらの取組を進めています。先日は、今年度1回目の七中校区CS会議が開催され、各校の経営方針について確認がなされました。今後、様々な面で委員の皆様のご協力を得ながら取組を進めて参りますが、まず今年度は、「あぐり愛国」に関わって地域人材とのつなぎを作っていただき、愛国の地域に視点を広げた学習を進めていく予定です。

各町内会とPTAから選出されている委員のみなさん、【愛国：榎本さん、北愛国：細野さん、愛国南：小畑さん、PTA：澤邊さん】どうぞよろしく願いいたします。



委員のみなさんからは、「各校が特色ある取組を進めていることがわかった。できる限り協力していきます。」と力強いお言葉をいただきました。

安心・安全な環境を

学校では、新年度のスタート時点はもちろん、毎月初めに「安全点検」を全職員で協力して行い、子どもたちが安心して学校生活を送れるようにしています。しかし、どれだけ気をつけても予想外の事態が起こってしまう可能性はゼロにはできません。先日（4月27日）は、グラウンド南の松の木が、大風の影響で根本付近から折れ、鉄棒の上に落下するという事態が発生しました。幸い、お休みの日だったために学校にも学童にも影響はなかったものの、もし授業中だったらと考えると、本当に恐ろしい思いです。

すぐに教育委員会に連絡をして業者を手配していただき、クレーン車を何台も導入して木の高さを3分の1ほど切り詰めていただくことができ、「これで安全」とのお言葉を樹木のプロからいただくことができました。今後も、あらゆる可能性を想定しながら、多くの目でしっかりと安全点検を進めていきますので、保護者や地域の皆様



から見てもし何かお気づきの点等がありましたら、学校まで遠慮なく情報をお寄せください。